

長野県諏訪市

短納期・小ロットに対応する工場づくり 柔軟な発想で女性社員を積極活用

カスタマイズプレート加工販売、非鉄金属・特殊鋼材の流通加工を行う。長野県諏訪市本社のほか、東北営業所、フィリピンでの加工販売を行う現地法人を有する。1998年の創業以来一貫して短納期・小ロット対応をセールスポイントとして設備投資、人材の確保・育成に取組み、販売先の信用を積み重ねながら業績も安定成長を続けている。また、創業期から積極的に女性を活用し、加工現場でも女性社員が活躍できる環境を整備している。

●所在地	長野県諏訪市大字豊田123-5	●設立	1998年
●電話/FAX	0266-57-7455/0266-57-7466	●資本金	1,200万円
●URL	https://www.stahl-ltd.co.jp	●従業員数	80人
●代表者	代表取締役社長 林 直也		



短納期・小ロットのニーズに対応する生産ライン設計

短納期・小ロットの顧客要求に柔軟に対応することが付加価値向上につながっている。生産ラインを「材料ごと」に整え、切削・加工の際の段取り時間を大幅に削減した。一見すると非効率と思われるライン設計であっても、顧客ニーズに100%対応することが量産受注につながり、採算性・安定受注を実現している。また、作業現場での工夫も怠らない。加工作業においてはQRコードを活用し受注から出荷までを一元管理し、熟練工の勘所のデータベース化にも取組み、加工品質の維持を図っている。



短納期・小ロットを実現する生産ライン

顧客ニーズに応える品揃えの実現

少ロットの原材料でも、その6割は翌日にスピード出荷し、顧客ニーズに対応している。その品揃えを実現しているのは、受注実績に基づく在庫管理である。毎年、顧客の受注実績に基づき、必要在庫量を見直しながら、常にタイムリーな状態を維持することで取引先からの信頼を得ている。「欲しい時に、欲しいだけ」をキーワードに、地域の製造業者の駆込寺としての役割も担っており、他社とは一線を画す優位性を確保している。



工場

既成概念に囚われない女性社員の積極的な活用

男性社会のイメージが強い金属加工の現場でも、女性リーダーを登用するなど、女性の労働力を積極的に活用している。適材適所の人材活用で工夫をこらす。身体面での差は機械装置を女性の体格に合わせ改良し、材料の重量特性などに応じて作業分担を行っている。女性の活用により、清潔な現場・作業の見える化が進み、高い加工品質が維持され、継続受注に結びつく好循環によってメリットを享受している。また、海外に設立した現地法人でも女性スタッフを積極的に採用し、現地リーダー候補として育成を進めている。



女性活用